

# 小論文（日本語）

[試験時間60分]

〈臨床検査学科〉

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、3枚です。
- 3 解答用紙は、4枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和6年度 学校推薦型選抜 小論文試験問題(臨床検査学科)小論文問題

近年、高齢者による交通事故のニュースを見る機会が増えている。実際に高齢者の交通事故が増えているのか統計資料を用いて調べてみた。図1、2を参照して以下の問いに答えなさい。

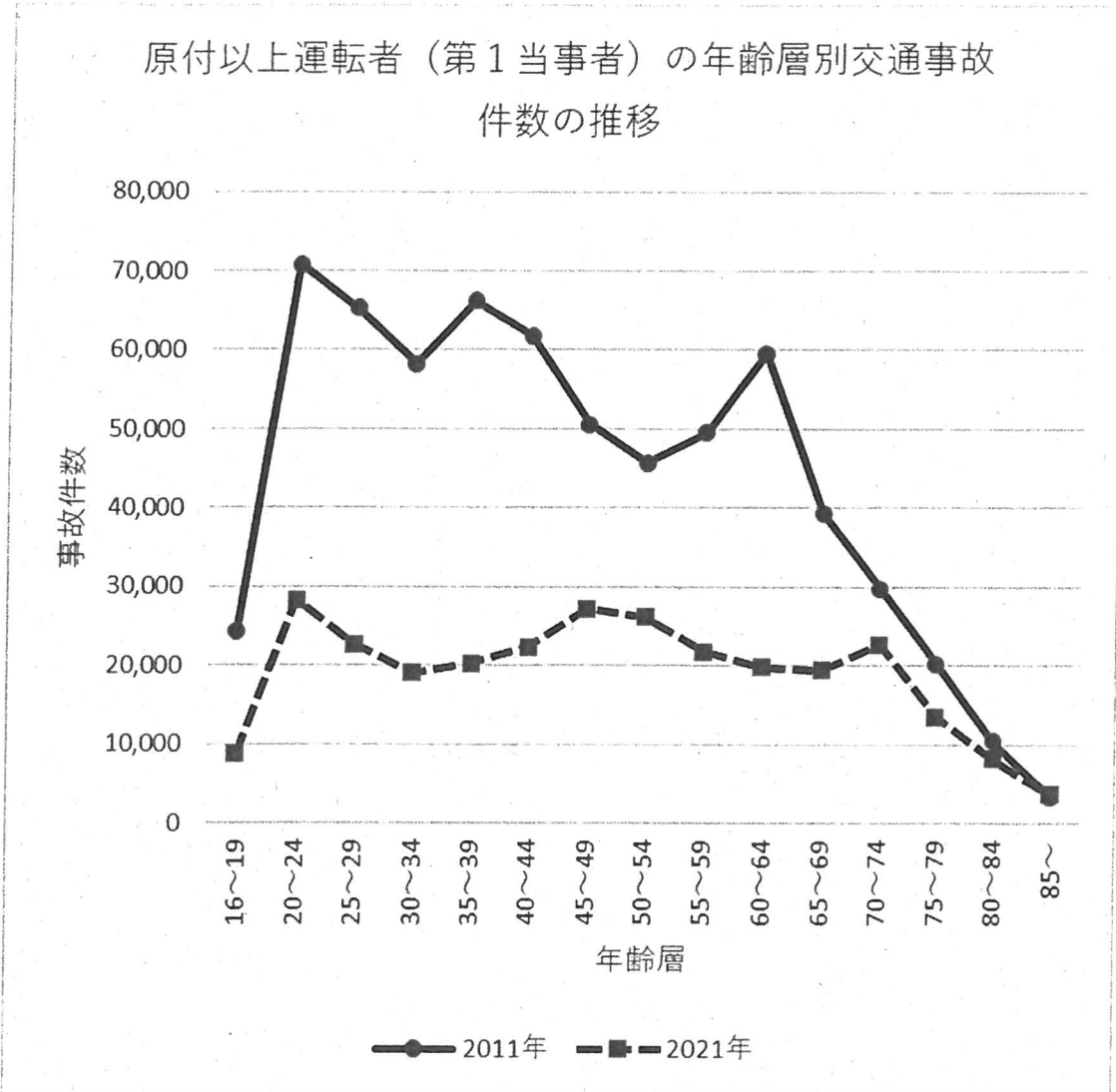


図1 原付以上運転者(第1当事者)の年齢層別交通事故件数の推移  
「第1当事者」とは最初に交通事故に関与した事故当事者のうち最も過失の重い者をいう。(警察庁 道路の交通に関する統計 2022年より作成)

## 原付以上運転者（第1当事者）の年齢層別免許保有者10万人当たり交通事故件数

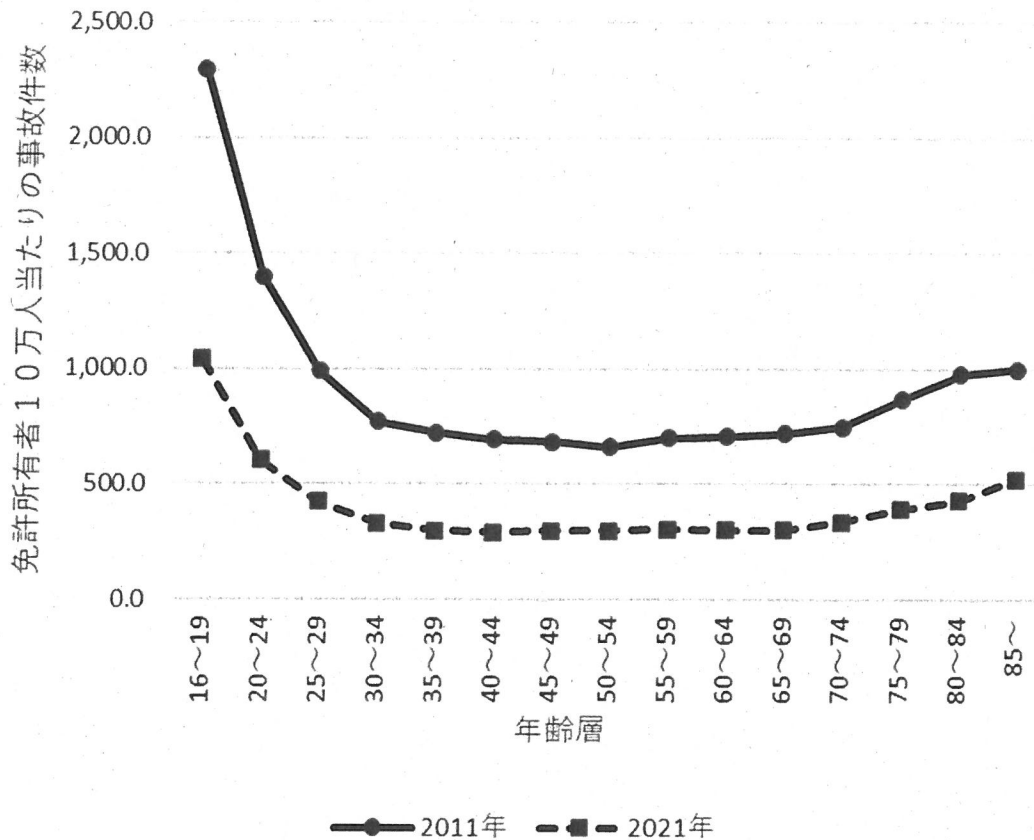


図2 原付以上運転者（第1当事者）の年齢層別免許保有者10万人当たり交通事故件数の推移（警察庁 道路の交通に関する統計 2022年より作成）

問1 図1を参照して、高齢者による交通事故件数について過去10年の間にどのような変化があったか、他の年齢層と比較しながら100字以内で記述しなさい。（25点）

問2 図2を参照して、高齢者の免許所有者10万人あたりの年齢層別交通事故件数について過去10年の間にどのような変化があったか、他の年齢層と比較しながら100字以内で記述しなさい。（25点）

問3 過去10年の間に、図2のような変化が生じた理由として考えられる原因を、2つ箇条書きで記述しなさい。（20点）

問4 高齢者の交通事故件数を減らすためには、どのような対策を講ずることが効果的か、理由とともに200字以内で記述しなさい。（30点）

【問題の概要】交通事故の年代別総事故件数と事故率の10年間の推移グラフから、その特徴を読み取り、高齢者の事故件数を減らすための対策を考察する。

【出題の意図】グラフから特徴を読み取る能力、事実の組み合わせから結果を導く論理的思考力を試す。

【評価の視点】

問1: グラフから特徴を読み取り記述できる。

問2: グラフから特徴を読み取り記述できる。

問3: 問2の結果が生じる理由について、自分の知識と関連付けて記述できる。

問4: 問1, 3の特徴から、どのような対策をしたらよいか考察し記述できる。

## 令和6年度 推薦入試 面接問題

(アドミッション・ポリシー)

1. 論理的思考に必要な基礎学力を有している人
2. 責任感と協調性があり、主体的に行動できる人
3. 知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人
4. 臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人

問1

- (1) 本学臨床検査学科への志望動機と臨床検査技師を志望した理由を教えてください。
- (2) 高校時代にこれは一番頑張ったと思えるようなことはありますか。頑張ったことでなにが得られたと思いますか？
- (3) 関心を持っている香川県の社会問題があれば、その内容について簡単に説明して下さい。

【問題概要】: 志望動機、臨床検査技師、社会生活に関する質問

【出題意図】: 臨床検査技師への意欲、責任感、知的好奇心、社会問題への考え方

特にアドミッション・ポリシーの「知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人」、「臨床検査技術を基盤に、地域の多様な分野で活躍したい人」を念頭に出題した。

【評価の視点】: 必ずしも流暢に答えられなくても良いが、倫理的思考力、自己表現能力等を評価する。主体性や責任感、協調性、目標設定能力、コミュニケーション能力等、積極的に評価できる点があれば評価する。

問2.

コミュニケーション能力についての質問

- (1) あなたは、臨床検査技師にコミュニケーション能力は必要だと思いますか。  
なぜそう思うのか理由を説明して下さい。
  
- (2) あなたは、あなた自身のコミュニケーション能力については自信がありますか。  
そのように思う理由を、コミュニケーション力を発揮した場面あるいは発揮できなかった場面  
を、具体的に紹介しながら答えて下さい。
  
- (3) あなたはコミュニケーション能力を高めるためには、どうしたらよいと思いますか。コミュニケ  
ーション能力を伸ばすためには、なにが必要だと思いますか。

**【問題概要】:** 責任感と協調性、主体的な行動に関する質問

**【出題意図】:** 他者との協調性、対応力、コミュニケーション能力

特にアドミッション・ポリシーの「責任感と協調性があり、主体的に行動できる人」、を念頭に出題した。

**【評価の視点】:** 必ずしも流暢に答えられなくても良いが、誠実に答えを説明する姿勢、自己努力や他者とのコミュニケーションが含まれていれば積極的に評価する。

問3

人間が生きていくのに必要な栄養素についての質問

- (1) 五大栄養素を言えますか？
- (2) それぞれどのような役割がありますか？
- (3) 不足した時、過剰に摂取した時にどのような病気になりますか？  
また、その病気の臨床検査について述べ、どのように異常値になるのか述べてください。

【問題概要】: 知的好奇心、科学的な観察力に関する質問

【出題意図】: 知的好奇心、科学的な観察力を活かした臨床検査への意欲

特にアドミッション・ポリシーの「論理的思考に必要な基礎学力を有している人」、「知的好奇心が旺盛で、科学的な観察力を持つ人」を念頭に出題した。

【評価の視点】: 知的好奇心、科学的な観察力を用いた倫理的思考力、自己表現能力等を評価する。必ずしも正解を答えられなくても、誠実に応えようとする姿勢などがあれば積極的に評価する。